



ご当地のマドンナが案内する最旬の外遊びガイド

日本全県アウトドア巡り

その37

三重県



古の修験者たちの修行場で オノレを鍛える行者体験 (三重県・松阪市)

松阪といえば、牛。それはそうなんだけど、今回目指したのは山奥のお寺。そこにはかつて修験者たちが修行したという由緒正しい行場が待ち構えていた。ハードさと楽しさがせめぎ合う、本格的な行場体験へいざ！

松阪市街からクルマで約1時間。伊勢山上・飯福田寺は、秘境という言葉が似合う。ここは約1300年前に、修験道の開祖である役小角が開いたとされる霊場。数多くの修験者たちが修行した由緒正しい場所だ。修行内容は、ずばり岩登り。険しい山道を歩き、岩をよじ登ることとで、古の修験者たちは肉体と精神を鍛え上げていたのだ。実はこの行場、入山料500円さえ払えば誰でも体験すること

山奥にひっそり佇む 秘境感あるお寺



飯福田寺には、大人1泊3000円で宿泊もできる。行場体験(500円)の他、写経体験(1000円)、阿字観瞑想体験(800円)などもある。

④三重県松阪市飯福田町273
☎0598(35)0004



民泊も
オススメ

今月の案内人
飯福田寺住職
世木英勝さん



初体験でも
いきます！

今月のマドンナ
クイーン松阪
伊藤有希さん

高野山で修行後、71代目の飯福田寺住職に。気さくな人柄で、行場の魅力や歴史などを楽しく教えてくれる。管理・整備なども行なっているため、この行場は庭のようなもの。

松阪市のPRを担当するクイーン松阪。よく食べ、よく笑う素敵女子。松阪市民だけど、伊勢山上来るのは初めて。初体験の岩登りにも果敢に挑戦するアクティブ派だ。



絶景だけど
叫ぶのはNG!

登った先は断崖続き
修験者の行場は容赦なし



手を使わないと登れない場所も多い。今まで踏破した最高齢は82歳、最年少は3歳。場所によっては迂回路もあるので、自信がない人はそちらを通することもできる。もちろん自己責任です!



絶品ジビエBBQも堪能
オープンすぎるお寺!



お寺のすぐ外にはBBQ施設も。地元の猟師さんが仕留めた猪や鹿を使ったジビエBBQ(1人前3000円〜)を楽しめる。飯福田寺に古くから伝わる豆ご飯も絶品!

回る松阪牛に鶏焼き肉 松阪が誇る肉文化!



日本で唯一の回る焼き肉屋さん。回転寿司のように、部位を見ながら自分で選べる。もちろん、A5等級の松阪牛も回っているのだ。

一升びん 宮町店
④三重県松阪市宮町144-5 ☎0598
(50)1200 回転席 平日17:30(土日祝
12:00)~21:30、一般席 11:00~22:30



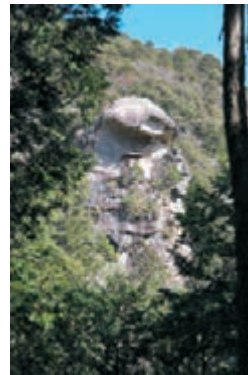
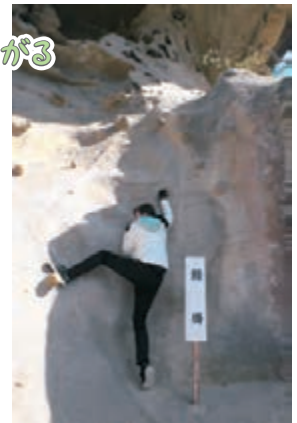
隠れた名物、鶏の焼き肉。甘辛い味増ダレで、ご飯との相性は抜群。訪れたときも地元の人で大賑わい。店内は美味しい狸モクモク。

前島食堂
④三重県松阪市大河内町612-1
☎0598(36)0057(10:30~18:00)



いきなりクライマックス!
巨大な岩壁が立ちふさがり

行場に入っただけで出現するのがこの油こぼしと名付けられたビッグウォール。鎖を使ってよじ登る。かつての修験者は鎖なしで駆け上がっていたというから驚き。他にも個性的な岩場満載。



よくぞあんな所に……
断崖絶壁の奥の院

体力的に登れない人は、奇岩の上に建てられた岩屋本堂を道路から拝むことができる。

とができる。住職の世木さんの案内で足を踏み入れ、少し歩くと岩壁がそそり立つ。その名も油こぼし!「油をこぼしたように滑るからこの名前なんです」と住職が笑う。体感90度近いこの絶壁を住職はスルスルと登っていく。マドンナ役の伊藤さんも果敢にチャレンジ。鎖だけを頼りによじ登っていく。「最初は怖かったですけど、登り切った後の達成感はすごいですね。景色もとってもきれいだ」伊藤さんのいうとおり、眼下は見渡す限りの山々。そこから少し行くと、奇岩に抱かれるように「岩屋本堂」がある。役小角が100日間こもったとされる神聖な場所だ。この先もバリ

エーション豊富な岩が次々と現われ、一般登山道ではなかなかお目にかかれない険しい場所も多い。全部回るのは約2時間。最近では山好き女子も多く訪れる雪の季節には北アルプスを目指す登山者が練習に来る。でも、テンション上がったからといって、くれぐれも「ヤッホー」なんて叫ばないように。ここは神聖な霊場なのだから。





松阪もめんの
レンタル着物で
旧き良き伊勢街道散歩へ

撮影場所／旧長谷川邸

地元の食材を詰め込んだ
ランチボックス持参でご当地昼食を



松阪市は、かつての伊勢街道の途中にあり、お伊勢さん巡りで訪れる人で賑わった町。かつてを偲ばせる古い商家なども残っていて、見学ができる場所も。また、伝統工芸である松阪もめんの着物レンタルもあるので、そちらに着替えての、江戸時代タイムスリップ散歩も、とても楽しいのだ。

松阪散歩によく似合う
和柄デザインの
ケータイマグ

ケータイマグの保温機能はそのままに、和テイストを取り入れたデザイン。左がオウギで右がウスサクラ。女性へのプレゼントにもピッタリのアイテムだ。真空断熱ケータイマグ/JNY-351 0.35ℓ オープン価格



スーパーなどで地のモノを買うのも旅の楽しみ。このランチボックスはスリムタイプで、しかも収納時は入れ子方式でコンパクトになるから、旅に持参するのにもピッタリ。フレッシュランチボックス/DSA-602W オープン価格